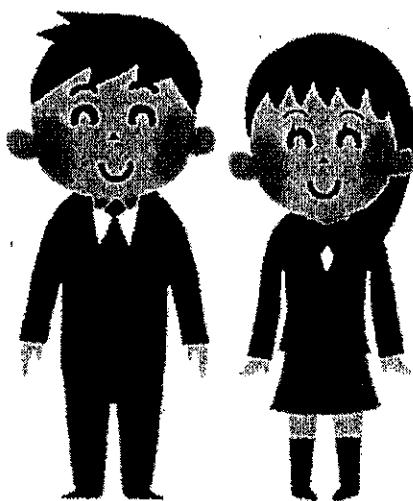


令和6年12月

中学部

進路支援の手引き



富山県立しらとり支援学校

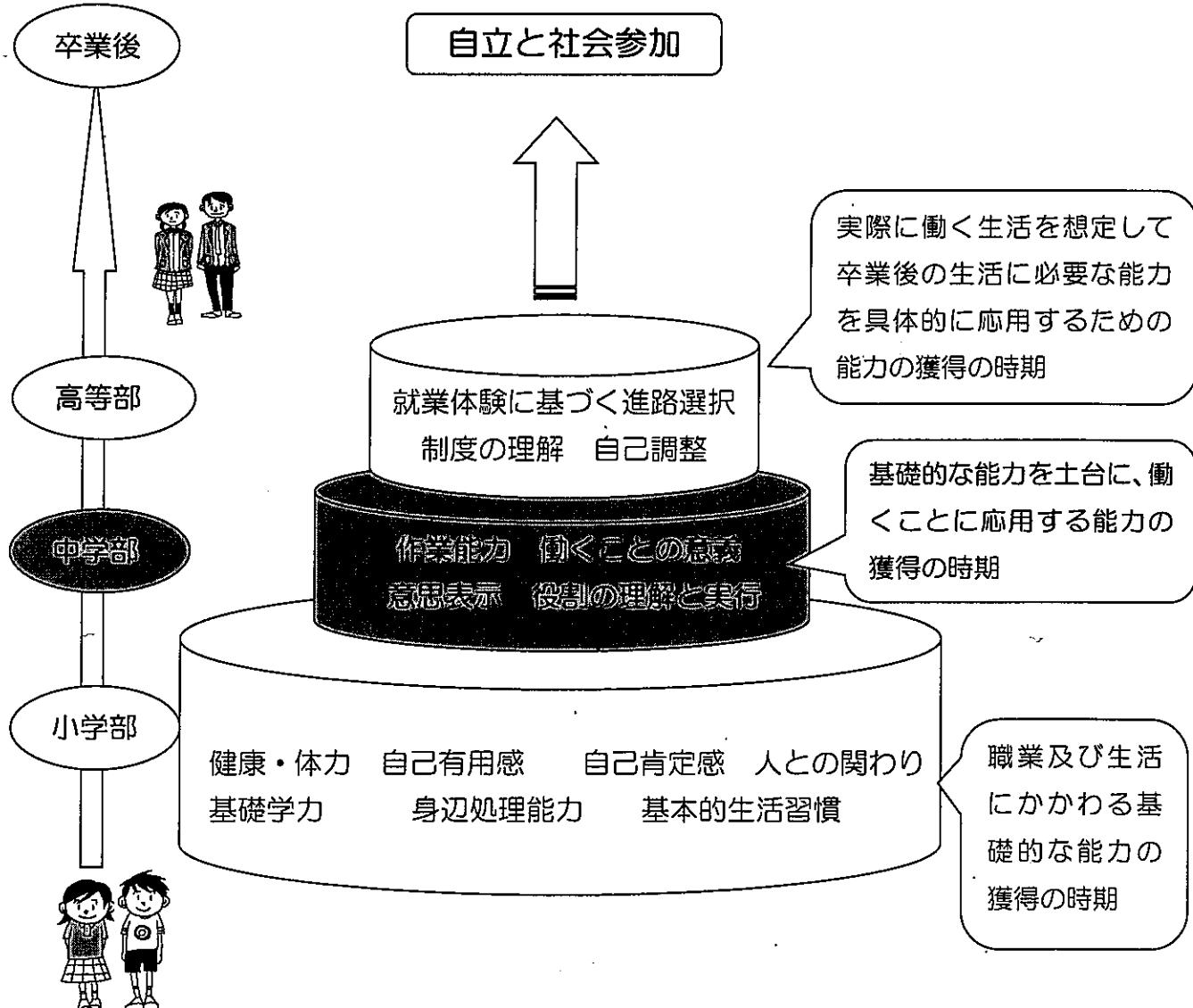
目次

1 本校の進路支援について	• • • 1p
2 本校中学部の進路支援について 〈中学部1年〉〈中学部2年〉〈中学部3年〉〈作業学習〉	• • • 2p
3 特別支援学校高等部入学者選抜について	• • • 8p
4 高等部卒業後の進路先について	• • • 13p
5 福祉事業所の地図 〈移行、A型〉〈B型、生活介護等〉	• • • 19p

1 本校の進路支援について

教育目標「自立と社会参加を目指し、明朗かつ協調性豊かで、心身ともに健康な児童生徒を育成する」を踏まえ、児童生徒が将来希望する社会生活を送るために学校生活全体を通して生きる力を高め、一人一人に応じた進路選択ができるよう取り組んでいます。

＜進路支援のイメージ＞



2 本校中学部の進路支援について

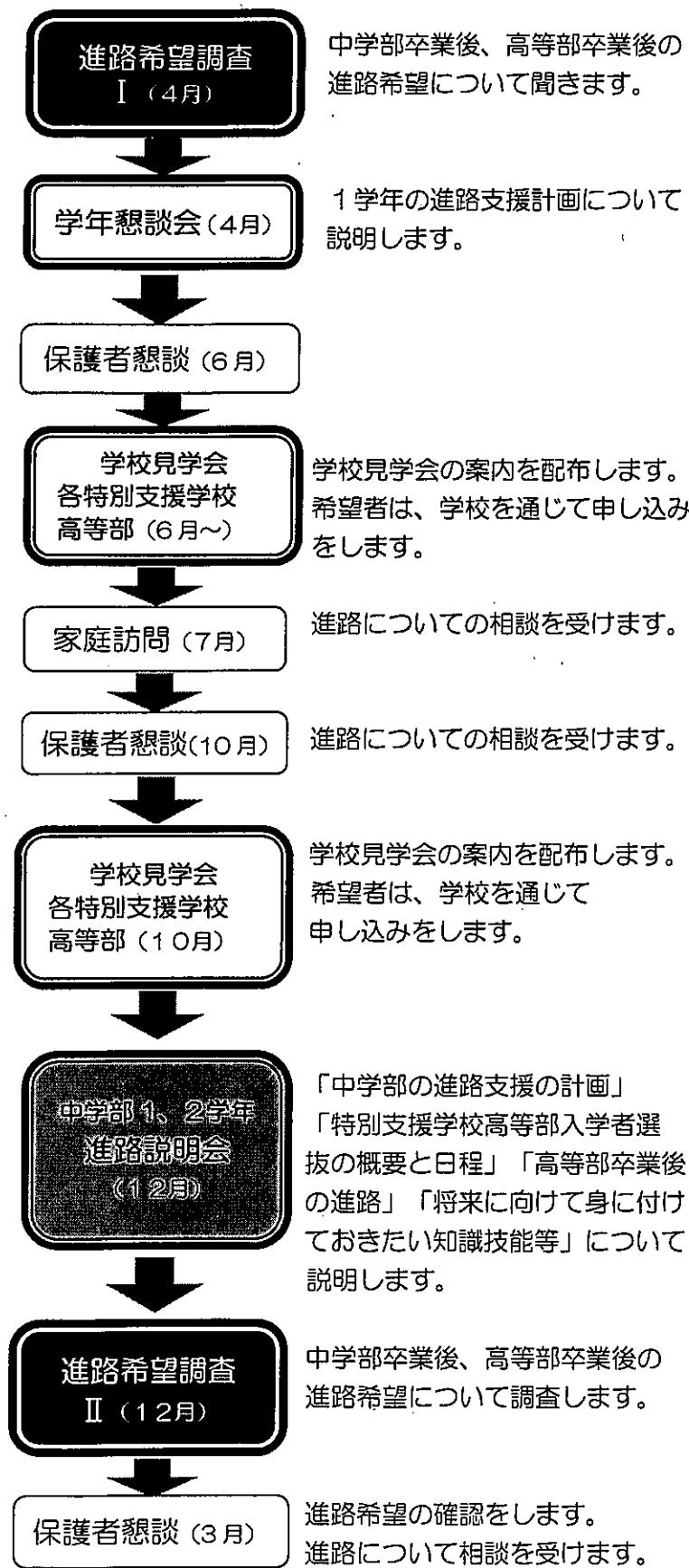
中学部は、自立と社会参加を目指し、小学部で身に付けた基礎的な力を社会生活や家庭生活に応用できるようにしていく時期です。また、自分のしたいことや自分自身について知り、将来について考える時期でもあります。生徒がいろいろな情報を調べたり体験したりしながら自己理解を深め、将来について考え、主体的に進路選択ができるように、進路に関する学習を系統的に行います。

保護者の皆様には、進路に関するいろいろな情報の提供と相談を行います。生徒一人一人が、主体的に進路選択ができるように、ご家庭と連携を図りながら支援していきたいと考えています。

各学年の進路支援について

＜中学部1年：進路支援計画＞

進路に関する行事（保護者）



進路に関する学習（生徒）

○生活単元学習

「すてきな中学生になろう」
中学生らしい身だしなみについて知る。挨拶や正しい言葉遣いの大切さを知り、友達や教師と挨拶を交わす。

○生活単元学習

「お手伝いをしよう1」
家庭生活に必要な掃除、洗濯についてやり方を知り、基本的な技能を身に付ける。

○「夏休み お手伝いにチャレンジ」 お手伝いを家庭で実践する。

○生活単元学習

「防災について考えよう」
災害への備え、災害時の行動、避難所での生活ルールやマナーについて学習する。

○校外学習

公共施設を利用するときのルールやマナーを守って行動する。

○生活単元学習

「友達と協力しよう
～働く体験として～」
グループの一員として役割を果たすことの大切さを知り、友達と協力して、作業活動に取り組む。

○生活単元学習

「お手伝いをしよう2」
家庭生活に必要な食事の準備や片付けについてやり方を知り、基本的な技能を身に付ける。

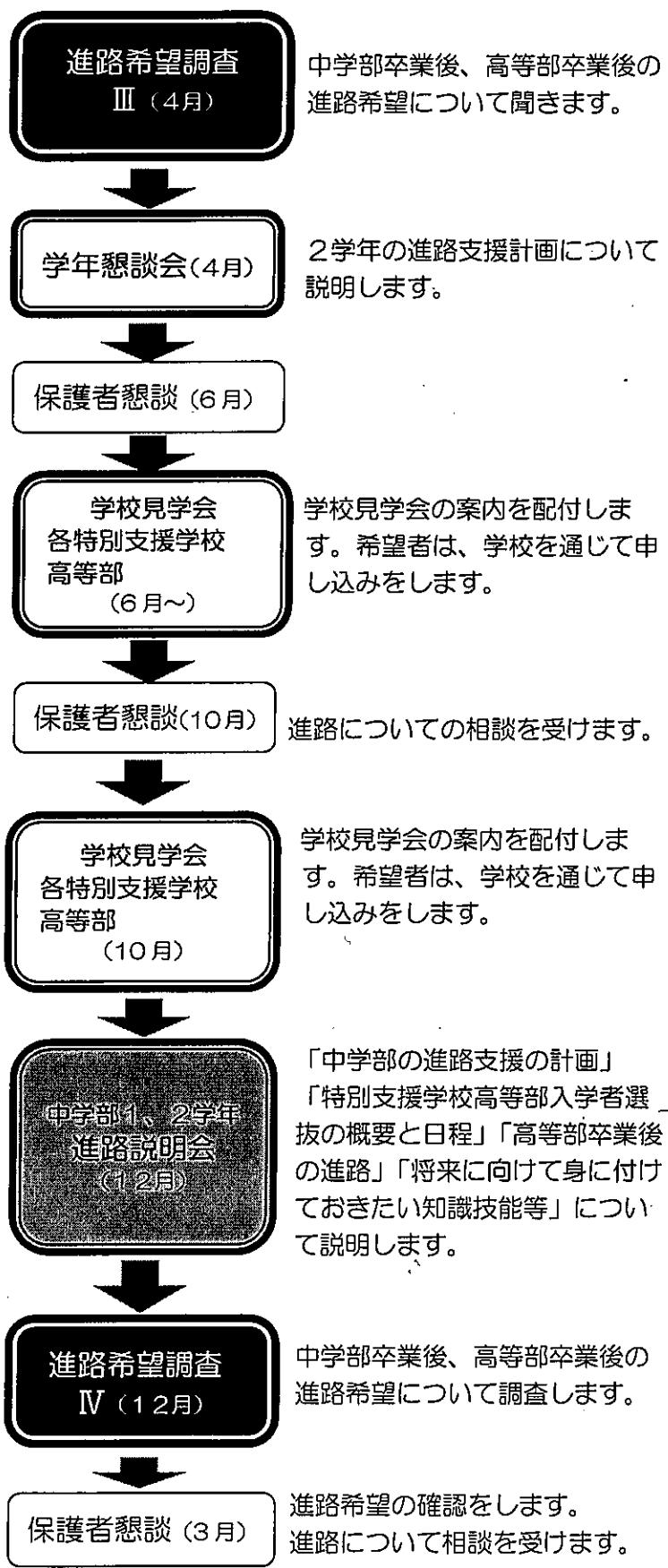
○「冬休み お手伝いにチャレンジ」 学校で経験したお手伝いを家庭でも実践する。

○生活単元学習

「1年間を振り返ろう」
1年間で頑張ったこと、できるようになったことなどについて話し合い、発表する。

＜中学部2年：進路支援計画＞

進路に関する行事（保護者）



進路に関する学習（生徒）

- 生活単元学習
「自分のことについて発表しよう」得意なことや好きなことを発表し合う。自分の成長の過程を振り返り、ワークシートなどにまとめて発表する。
- 生活単元学習
「家事をしよう」掃除や整理整頓など自分でできる家事活動に取り組み、家庭で自分の役割を果たす。
- 「夏休み 家事にチャレンジ」家事を家庭で実践する。
- 生活単元学習
「働く人を見学しよう」仕事の内容や仕事をするときに大切なことを学習する。
- 校外学習
仕事内容や働く人の様子などに関心をもつ。公共施設を利用するときのルールやマナーを守って行動する。
- 生活単元学習
「仕事について知ろう、体験しよう」身近な人の仕事やなりたい職業について関心をもつ。友達と協力して軽作業に取り組む。
- 生活単元学習
「サポートーズクラブの一員になろう」身近な大人からの依頼や困りごとを聞いて、解決を目指して友達と一緒に取り組む。
- 生活単元学習
「進級について考えよう」2年生の1年間を振り返り、頑張ったことを発表する。3年生に向けての心構えを知る。

<中学部3年：進路支援計画>

進路に関する行事（保護者）

進路希望調査
V（4月）

中学部卒業後、高等部卒業後の進路希望について聞きます。

学年懇談会（4月）

3学年の進路支援計画について説明します。

保護者懇談（6月）

学校見学会
各特別支援学校
高等部
(6月～)

学校見学会の案内を配布します。
希望者は学校を通じて申し込みをします。

学年懇談会
(夏季休業中)

本年度の入学者選抜の日程について説明します。

各校高等部体験
学習（8月）

体験学習の案内を配布します。
希望者は学校を通じて申し込みをします。

進路希望調査
VI（9月）

進学希望校について調査します。

保護者懇談（10月）

進路についての相談を受けます。

特別支援学校高等部
入学者選抜のための
教育相談
(11月～12月)

入学者選抜のための教育相談会が実施されます。
志願を希望する学校の教育相談を必ず受ける必要があります。

進路に関する学習・行事（生徒）

○生活単元学習

「進路について考えよう1」

高等部の学習や入学検査までの予定について話を聞いたり、調べたりし、中学部卒業後の進路について希望と見通しをもつ。

○「夏休み お手伝いにチャレンジ」 お手伝いを家庭で実践する。

○各校高等部体験学習

○生活単元学習

「進路について考えよう2」

高等部の作業学習を体験したり、高等部の先輩の姿を見たりすることで、働くときに大切なことが分かり、高等部進学に向けての意識を高める。

○生活単元学習

「仕事について考えよう」

働く体験を通して、勤労の大切さを知ったり、働く力を身に付けたりする。

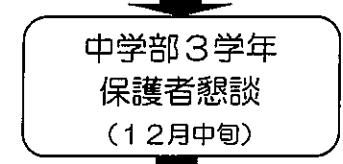
○校外学習

働く人々の施設の見学を通して、将来の進路への関心を高める。

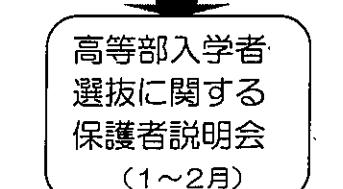
○特別支援学校高等部入学者選抜 のための教育相談



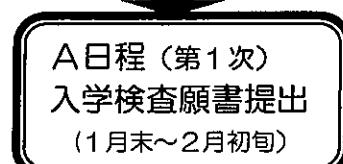
進学先の最終的な希望校について調査します。



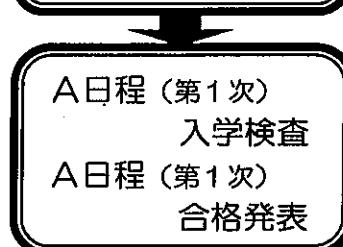
志願する学校、学科について面談で最終確認します。



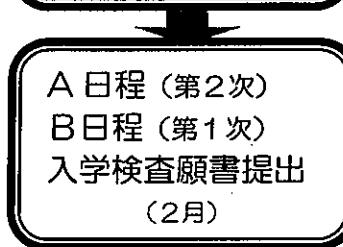
A日程出願者、B日程出願者、それぞれ懇談会を行います。入学願書の記入をしていただき、学校から願書を提出する準備をします。



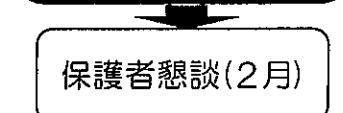
願書は学校からまとめて提出します。



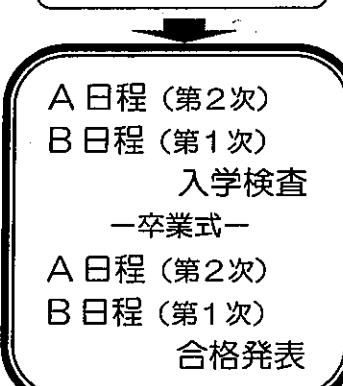
A日程(第1次)の入学検査と合格発表があります。



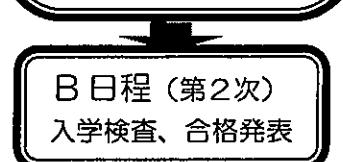
願書は学校からまとめて提出します。



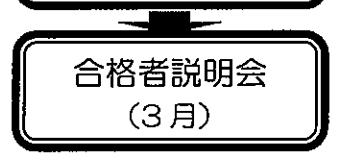
受験関係の書類を懇談会の折りに手渡しします。



A日程(第2次)
B日程(第1次)の入学検査と合格発表があります。



B日程(第2次)の入学検査と合格発表があります。



合格者説明会があります。

○生活単元學習

「卒業に向けて準備をしよう」
中学校の行事や友達との思い出を振り返る。
進学に向けて自分の目当てを考える。入学検査の学力検査や面接などの練習に取り組む。

○A日程 (第1次) 入学検査

○A日程 (第1次) 合格発表

○A日程 (第2次)、B日程 (第1次) 入学検査

○卒業式

○A日程 (第2次)、B日程 (第1次) 合格発表

○合格者説明会

<中学部1～3年 作業学習>

作業活動を通して、将来の社会生活に必要な基礎的な知識や技能を身に付け、働く意欲を培う。

- ・作業の技能を高める。
- ・報告や依頼などのコミュニケーション力の向上。
- ・一定時間持続して取り組む力の向上。

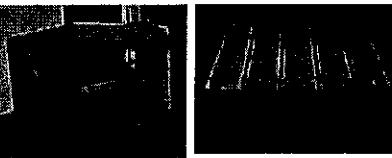
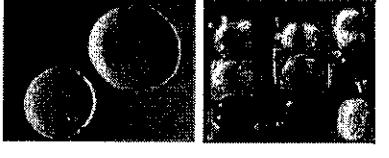
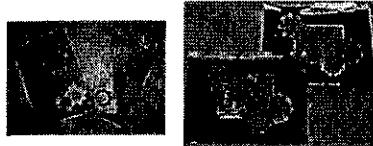
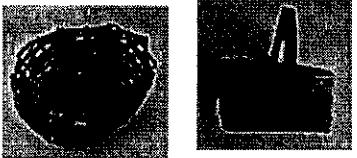
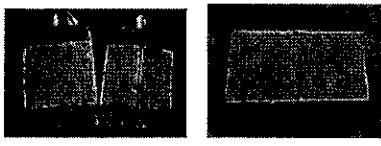
・週3回、月・水・金の5、6限に行っています。

・木工班、窯業班、リサイクル班、紙工班、クラフト班、縫工班の6つの作業班に分かれて学習しています。

・年に3回の作業製品販売を行っています。



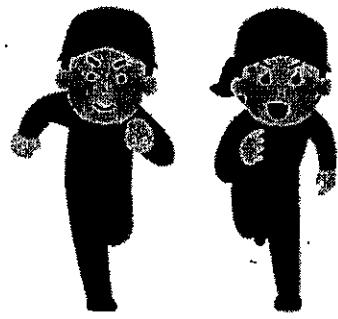
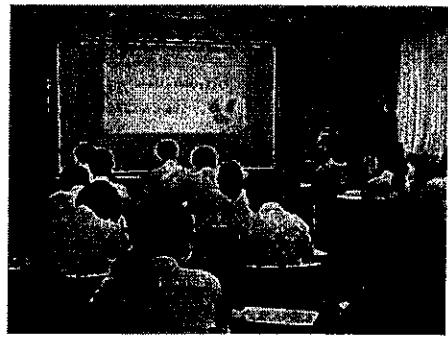
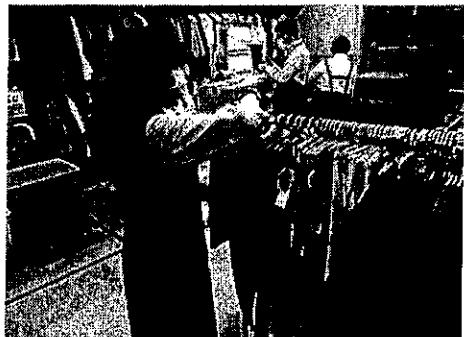
<作業学習班>

<h4>木工班</h4> <p>のこぎり、ドライバーなどを使って、木材で箱や椅子などを作る。</p> 	<h4>窯業班</h4> <p>粘土を型抜きして、箸置きや皿、マグネット飾りなどを作る。</p> 	<h4>リサイクル班</h4> <p>牛乳パックのラミネートをはがし、細かくちぎってミキサーにかけ、「あぶらすいとーる」を作る。</p> 
<h4>紙工班</h4> <p>クラフトパンチで飾りを作る。紙を使って封筒やカードを作る。</p> 	<h4>クラフト班</h4> <p>チラシやクラフトバンドを使って、かごなどを作る。</p> 	<h4>縫工班</h4> <p>針と糸でさしをし、ティッシュカバーなどを作る。</p> 

県立特別支援学校高等部に 入学を希望するみなさんへ

令和7年度入学者選抜

富山県では、県立特別支援学校高等部の入学者選抜を、A日程とB日程の二つに分けて実施しています。このリーフレットでは、令和7年度入学者選抜の予定をお知らせします。
(11月頃に正式決定・公表します)



<県立特別支援学校高等部>

富山視覚総合支援学校	B日程(視・病)	高岡高等支援学校	A日程(知)
富山聴覚総合支援学校	A日程(知)・B日程(聴)	となみ総合支援学校	B日程(知・肢)
高岡聴覚総合支援学校	A日程(知)・B日程(聴)	富山総合支援学校	A日程(知)・B日程(肢)
にいかわ総合支援学校	B日程(知・肢)	ふるさと支援学校	B日程(病)
しらとり支援学校	B日程(知)	高志支援学校	B日程(肢)
富山高等支援学校	A日程(知)	高志支援学校	B日程(肢)
高岡支援学校	B日程(知)	高等部こまどり分教室	

令和6年7月 富山県教育委員会

県立特別支援学校高等部入学者選抜について

1 県立特別支援学校高等部入学者選抜には、A日程とB日程があります。

高等特別支援学校など軽度知的障害のある生徒を対象とする学校・学科・障害種別では、特別支援学校へ入学を希望する人が、確実に進学先を確保できるよう、他の学校や学科よりも早い日程で入学者選抜を実施します。これをA日程と呼んでいます。

また、A日程以外の県立特別支援学校高等部入学者選抜をB日程と呼んでいます。

2 A日程の対象となる学校・学科・障害種別は、次のとおりです。

学 校	学 科	障害種別
富山高等支援学校	生産・サービス科	知的障害
高岡高等支援学校	生産・サービス科	
富山聴覚総合支援学校	福祉・サービス科	
高岡聴覚総合支援学校	福祉・サービス科	
富山総合支援学校	産業工芸科及び生活文化科	

上記5校の該当学科では、3年間で就業に必要な知識・技能（就労の基礎を獲得します）

医療、卒業後の一般企業等への就職など社会的・職業的自立に向職業支援を重視しています。学科別として、「ものづくり」、「流通」、「医療」、「福祉」等と実際の就業に役立つ実習や教科学習を行います。

3 A日程の志願資格、検査内容などは、次のとおりです。

※志願資格、検査内容などは昨年度の入学者選抜を基にした内容です。11月頃に正式決定・公表します。

(1) 第1次選抜

ア 志願資格

学校教育法施行令第22条の3に該当する知的障害者のうち、公共交通機関等を利用して自力通学ができる等障害の程度が軽度の者で、保護者とともに県内に居住し、下記のいずれかに該当する者です。

- 1 中学校を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- 2 特別支援学校中学部を卒業した者又は令和7年3月卒業見込みの者
- 3 上記1又は2に準ずる者

イ 検査内容

・学力検査（国語、数学）、作業能力検査、面接

学校教育法施行令第22条の3が定める知的障害者の障害の程度について

- 1 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの
- 2 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないもののうち、社会生活への適応が著しく困難なもの

(2) 第2次選抜

ア 志願資格

第1次選抜を受検し、不合格となった者（ただし、第1次と同じ学校は志願できません。）

イ 選抜を実施する学校

第1次選抜で欠員が生じ、志願資格を有する志願者がいる学校のみ実施します。

ウ 検査内容

面接のみ実施します。（第1次入学者選抜の結果（学力検査及び作業能力検査）を活用します。）

4 B日程の入学者選抜について

B日程は、すべて同じ日程で行います。

B日程の入学者選抜の志願資格や検査内容などは、11月頃に正式決定・公表しますので、中学校等にお尋ねください。

志願先の決定から合格発表まで

志願先の決定

- 志願しようと思う学校を保護者と話し合いましょう。
- また、先生に相談しましょう。

教育相談①

- 志願しようと思う特別支援学校で『入学者選抜のための教育相談』を受けましょう。特に、A日程の学校を志願しようと思う人は、第2次選抜も見据え、志願の可能性があるすべての特別支援学校の『入学者選抜のための教育相談』を受けておきましょう。

A日程

B日程

1/29～1/31

第
一
次

志願（入学願書提出）1/29～1/31

A日程 第1次 受検 2/8

追検査 2/12

2/8

2/14

合格発表 2/14

※ 第2次選抜実施校
学科・選択定員の発表

合格しなかった場合

A日程第1次選抜で合格しなかった人は、A日程第2次、B日程第1次選抜のほか、県立高校の全日制一般選抜、定時制単位制前期第1次選抜のいずれかに志願できます（ただし、2校以上への併願はできません）。

教育相談②

（教育相談①で受けていない場合）

- 『入学者選抜のための教育相談』を受けましょう。

2/20～25

第
二
次

志願（入学願書提出）2/20～25

A日程 第2次 受検 3/6

3/6

3/14

合格発表 3/14

第
一
次

志願（入学願書提出）2/20～25

B日程 第1次 受検 3/6

合格発表 3/14

B日程第2次選抜、または、県立高校定時制単位制前期第2次選抜、定時制単位制以外第1次選抜、通信制のいずれかに志願できます。

教育相談③

（教育相談①②で受けていない場合）

- 『入学者選抜のための教育相談』を受けましょう。

3/17～18

第
二
次

志願（入学願書提出）3/17～18

3/21

B日程 第2次 受検 3/21

3/25

合格発表 3/25

高等部（A日程）卒業生の主な就職先

○県立特別支援学校高等部（A日程）の令和5年度卒業生が就職した一般企業等（令和6年4月1日現在）

アイシン軽金属(株) アイシン・メタルティック(株) (社)あかね会
朝日印刷ビジネスサポート(株) (社)アルペン会 (医)いずみ会
イオンリテール(株) ウエルシアオアシス(株)
(株)エービーシー・マート (株)エス・ディ・ロジ (株)小松製作所
(株)ゴールドワインエンタープライズ (株)ジーュー
JFEミネラル(株) (株)スズキ自販富山 中部薬品(株) 東亜薬品(株)
(株)東洋電制製作所 (株)砺波製作所 富山スガキ(株)
(有)とやませいきょうサービス 富山総合ビルセンター(株)
(株)富山村田製作所 (有)日本海プリパックセンター
日本重化学工業(株) ネッツトヨタ富山(株) バイホロン(株)
ハリタ金属(株) (有)日和 フーマパック(株)
(株)プレステージ・インターナショナル富山 BP0タウン (株)ホーエ
北陸アルミニウム(株) 北陸電力ウィズスマイル(株) 丸喜産業(株)
宮窪建設(株) (株)森の環 ヤマト運輸(株) (株)リッヂウェル
(株)ロキテクノ

○高等特別支援学校卒業生の就職先での主な業務

(R3～R5年度卒業)

業務	人数
製造	24
卸・小売り、飲食	25
清掃	16
福祉・医療・介護	10
事務	6
サービス	5
農業	0
その他	6
合計	92

A日程 Q&A ~よくある質問に、お答えします。~

Q1 発達障害の診断を受けていますが、知的障害はありません。志願することができますか。

A1 発達障害の診断を受けていても、知的障害のない人は志願できません。発達障害の診断を受けている人で知的障害がある場合は志願することができます。

Q2 知的障害が軽度とはどの程度のことですか。

A2 知的障害のある人のうち、公共交通機関等を利用して、自力で通学できる程度としています。詳しくは、志願しようと思う学校の教育相談を受けてください。

Q3 国語や数学、作業能力検査の検査内容はどのようなものですか。

A3 検査は、社会生活や職業生活に必要となる基礎的な学力や、就業に必要となる基礎的な技能・態度などを総合的に評価する内容とする予定です。

Q4 入学検査の内容は、学校によって違うのですか。

A4 A日程第1次選抜の学力検査（国語、数学）、作業能力検査は、5校共通です。

Q5 入学について詳しく相談したいときは、どこに相談すればよいですか。

A5 まずは、在籍する中学校などに相談してください。分からぬことがあれば、中学校などを通じて、各特別支援学校までお尋ねください。

令和7年度富山県立特別支援学校高等部入学者選抜日程

項 目		期 間 等
A 日 程	志 願 期 間	令和7年1月29日(水)午前9時～1月31日(金)正午
	入学検査実施期日	2月 8日(土)
	追検査実施期日	2月12日(水)
	合 格 者 の 発 表	2月14日(金)午後0時30分
	志 願 期 間	2月20日(木)午前9時～2月25日(火)正午
	入学検査実施期日	3月 6日(木)
B 日 程	合 格 者 の 発 表	3月14日(金)午後0時30分
	志 願 期 間	令和7年2月20日(木)午前9時～2月25日(火)正午
	入学検査実施期日	3月 6日(木)
	合 格 者 の 発 表	3月14日(金)午後0時30分
	志 願 期 間	3月17日(月)午前9時～3月18日(火)午後4時
	入学検査実施期日	3月21日(金)
	合 格 者 の 発 表	3月25日(火)午後0時30分

※1 A日程 … 富山高等支援学校生産・サービス科、高岡高等支援学校生産・サービス科、富山聴覚総合支援学校福祉・サービス科、高岡聴覚総合支援学校福祉・サービス科、富山総合支援学校産業工芸科及び生活文化科(知的障害)

B日程 … A日程該当以外の学校、学科又は障害種別

※2 A日程の第2次選抜を志願できる者は、A日程の第1次選抜の不合格者とする。

令和7年度富山県立特別支援学校幼稚部入学者選抜日程

項 目		期 間 等
志 願 期 間		令和7年2月20日(木)午前9時～2月25日(火)正午
入 学 檢 査 実 施 期 日		3月 6日(木)
合 格 者 の 発 表		3月14日(金)午後0時30分
第 2 次	志 願 期 間	3月17日(月)午前9時～3月18日(火)午後4時
	入 学 檢 査 実 施 期 日	3月21日(金)
	合 格 者 の 発 表	3月25日(火)午後0時30分

高等部卒業後の進路先について

一般的に卒業後の進路先としては、大きく分けると進学、就職、通所、入所、その他の5通りあります。本校の多くの生徒は卒業後通所しており一部の生徒が就職しています。

○福祉就労について

通所

通所の1～4及び入所についてはすべて障害福祉サービスを受けることになりますので、利用申請の際には療育手帳等が必要になります。

1 就労移行支援

「就労移行支援事業所」は、一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うことを目的としています。

- ・利用者ごとに、標準期間（24か月）内で利用期間を設定しています。
- ・事業所内や企業における作業や実習等を通して、本人の適性に合った職場探しを行います。
- ・就労継続支援B型事業所利用のためのアセスメントを行います。

2 就労継続支援

「就労継続支援事業所」は、「障害者総合支援法」に基づく就労継続支援のための事業所です。一般企業への就職が困難な障害者に就労の機会を提供するとともに、知識と能力の向上に必要な訓練を行います。雇用契約を結ぶA型と雇用契約を結ばないB型があります。

就労継続 支援A型

サービス内容：通所による雇用契約に基づく就労の場の提供を行い、最低賃金を保障します。

富山県の最低賃金は、時給998円です。（R6年10月）

※労働基準法の適用を受けますが、最低賃金については働きぶりなどで除外されることもあります。

就労継続 支援B型

サービス内容：雇用契約を結ばず、利用者が支援を受けながら働く“非雇用型”です。

・富山県の平均月額工賃約 22,434円。

(R5年度実績)

※就労継続支援B型事業所は、就労移行支援事業所を利用してB型事業所を利用することが適当と判断された場合、利用できることになっています。

そのため、卒業後すぐに就労継続B型事業所を利用するためには、高等部在学中に就労移行支援事業所でのアセスメントを受けておくことが必要です。

くとやま地域共生型福祉推進特区・地域共生型障害者就労支援事業>

指定就労継続支援B型事業所「はたらくわ」(H25開所)

事務所「このゆびと～まれ」 富山市富岡町355 076-493-0765

「このゆびと～まれ」の他、いくつもの富山型デイサービス事業所で掃除や食事の補助食器洗いなどを手伝う仕事で就労を受け入れています。

3 自立訓練（機能訓練・生活訓練）

「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」で、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の維持・向上のために必要な訓練を行います。

4 生活介護

常時介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

- 対象者：障害支援区分（1～6のうち）3以上

入所

施設入所

施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

日中活動の生活介護と、住まいの場として施設入所支援を組み合わせて利用することができます。

- 対象者：障害支援区分（1～6のうち）4以上

・障害支援区分は非該当、区分1～6の6段階あり、数字が大きいほど支援が必要ということで、多くのサービスを受けられることになります。区分は市町村の聞き取りと医師の意見書をもとに審査判定を行い、市町村が認定します。

○一般就労について

就職

ハローワークや特別支援地域就労支援アドバイザーと連携しながら、本人の希望や能力、適性に合うような職場を開拓します。校外就業体験を通して、本人の「その会社で働きたい」という気持ちと、事業所からの「本人の働きぶりが良い」という評価が合致することで採用の内諾を得ることができます。

就職についても障害者雇用になるには療育手帳等が必要になります。

一般企業

雇用形態は1年間の契約社員やパートタイマーなどが多く、年度で更新する形となっています。

＜障害者の雇用に関する法律について＞

全ての事業主は、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります（障害者雇用率制度）。

- ・法定雇用率：民間企業 2.5%（令和6年4月1日より）

特例子会社

「特例子会社」とは、障害者雇用に特別に配慮した子会社を設立し、雇用した障害者を親会社の雇用とみなす制度です。

本社が富山県にある特例子会社は、以下の6社です。

（R5年6月現在 厚生労働省HPより）

- ・アルビスクリーンサポート（株）射水市 親会社：アルビス（株）
- ・小林製薬チャレンジド（株） 富山市 親会社：小林製薬（株）
- ・（株）F&F 砺波市 親会社：（株）ヨシケイライフスタイル
- ・G&G アソシエイト（株） 富山市 親会社：（株）G&G ホールディングス
- ・朝日印刷ビジネスサポート（株） 富山市 親会社：朝日印刷（株）
- ・北陸電力ウィズスマイル（株） 富山市 親会社：北陸電力（株）

チャレンジ雇用

「チャレンジ雇用」とは、1年間以内の期間を単位として、官公庁などに非常勤職員として雇用する制度です。1～3年間の業務の経験を踏まえ、ハローワーク等を通じた一般企業等への就職を実現します。

本校高等部の過去3年間の進路状況

	年度	R3	R4	R5
一般就労	製造業			
	卸・小売り、飲食			1
	サービス			
	農業			
	運搬			
	包装			
	清掃			
	その他			
通所	就労移行支援事業	1		
	就労継続支援事業(A)	1	2	3
	就労継続支援事業(B)	16	8	10
	自立訓練	1	3	3
	生活介護	11	6	9
	地域活動支援センター			
施設入所				
家庭(在宅)				
進学				
その他				
合計		31	19	29

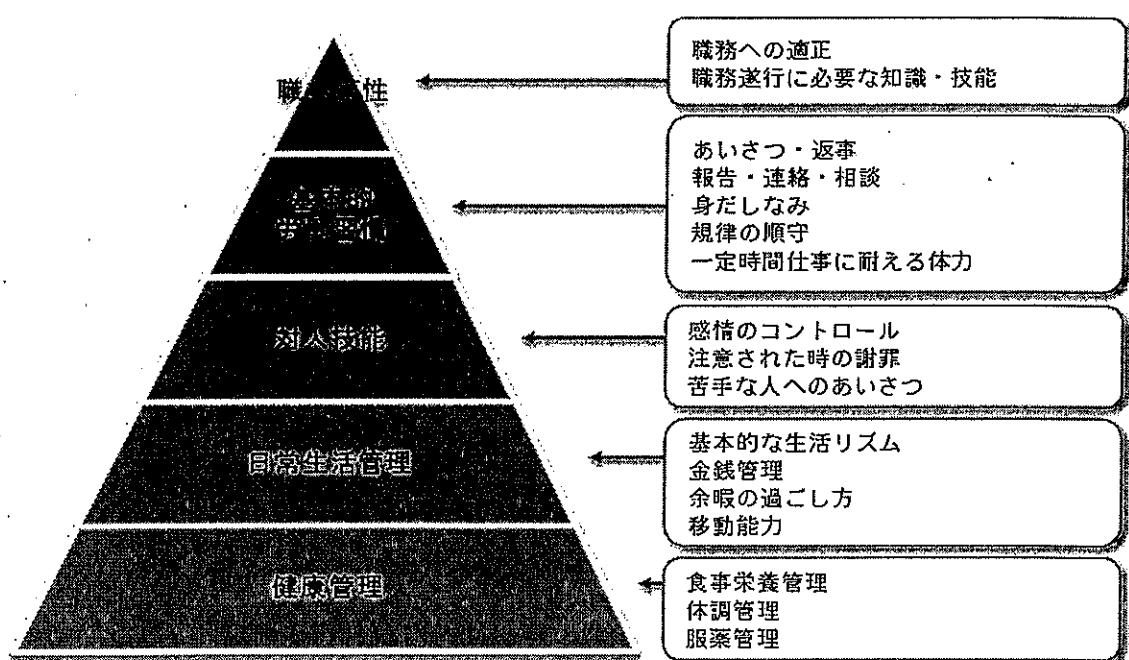
令和5年度 高等部3年生進路先一覧

	区分	正式施設名
1	企業	株式会社大阪屋ショップ 豊田店
2		株式会社ワークスタイル ほまれの家経営店
3	就労継続支援A型	株式会社こころ こころ
4		株式会社Green かたかごの里
5		クリエイトジョブ株式会社 ほまれの家富山東店
6		株式会社グリア Shiny
7		社会福祉法人フォーレストハ尾会 おわらの里
8		特定非営利活動法人あすなろ倶楽部 あすなろ倶楽部
9	就労継続支援B型	株式会社タカギコーポレーション ジョブステーションさくら下熊野事業所
10		株式会社タカギコーポレーション 多機能型事業所ジョブステーションさくら長江事業所
11		社会福祉法人けやき苑 JOBにながわ
12		株式会社永田メディカル きらら
13		特定非営利活動法人ひまわり ひまわり
14		多機能型就労事業所ワークハーバーMUROYA
15	自立訓練	特定非営利活動法人クラシーズ 多機能型きらり夢工房
16		株式会社MONOITH 生活介護事業所わいあっと
17		特定非営利活動法人デイサービスこのゆびとーまれ このゆびとーまれ
18		社会福祉法人白皇后保護園 つばさの郷
19		社会福祉法人白皇后保護園 ひまわりの郷
20		社会福祉法人恵風会 多機能型事業所このみ
21		社会福祉法人恵風会 富山市生活介護事業所第2あすなろ
22		社会福祉法人恵風会 婦中生活介護事業所つづじ
23	生活介護	特定非営利活動法人クラシーズ 多機能型事業所わくわくファームきらり

○将来に向けて身に付けたい力

- ・一般企業への就労の可能性を高めるためには、就労に必要な要件の『職業準備性』（働く意欲、仕事に対する知識・技能、働く態度、コミュニケーションなどの対人技能、基本的な生活習慣、体力、身だしなみ、挨拶など）を高めておくことが大切です。
(下図参照)
- ・福祉サービス事業所への就労においても、健康管理や日常生活管理をしっかり身に付けて習慣化し、それを基盤として作業学習を始めとした授業や就業体験、家庭でのお手伝いなどを通して、対人技能・基本的労働習慣・職業適性を伸ばしていきましょう。

職業準備性のピラミッド



独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構発行の『就業支援ハンドブック』より引用